

## 2007年11月7日決算 IR 説明会における Q&amp;A

**Q1. 当中間期(連結)においては、期初予想に比して、売上は下振れたものの、営業利益は3億円弱が上振れるようだが、どのようなコストコントロールを行ったのか？**

**また、年間の予想値は、期初予想に比して、売上は下振れるものの、営業利益は不変との事であるが、どのようなコントロールを行うのか？**

A1. 売上は公表予想に対して2.8億円程度の未達でしたが、売上に連動する原価が2億円程度(想定原価率70%程度\*)の減少、販売管理費が3.6億円減少した結果、営業利益は公表予想に比して2.8億円の超過となりました。

	期初公表予想	実績	差異
売上高	405億円	402.1億円	△2.8億円
原価(△)		285.2億円	(*70%)△2.0億円
販売管理費(△)		64.1億円	△3.6億円
営業利益	50億円	52.8億円	+2.8億円

販売管理費が期初想定時点に比して、3.6億円減少した内訳を事業セグメント別に見ると派遣事業グループで3億円弱の減少と大半を占めています。

これはキャリア(中途)採用数が若干目標未達であった事等から、採用関連費用がメイテック・メイテックフィルダーズ合計で2億円程度下振れたほか、幅広く従来コストの費消を抑制した結果と認識しています。

尚、年間の予想においては、下期でキャリア(中途)採用のリカバリーを図りますが、継続して従来コストを抑制していく方針です。

	期初予想(IR資料)	今回予想・見通し	差異
売上高	840億円	830億円	△10億円
原価(△)	590億円	583億円	(*70%)△7億円
販売管理費(△)	140億円	137億円	△3億円
営業利益	110億円	110億円	±0億円

**Q2. 当中間期におけるキャリア(中途)採用数は期初予想に比し、どの程度下振れたのか？**

A2. 当中間期におけるキャリア(中途)採用数の実績を踏まえ、目標を見直し、下期でのリカバリーを図ります。

	期初目標	
	年間	
	上期	
MT	175人	350人
MF	95人	200人
計	270人	550人

見直し目標等	
年間	
上期	
130人	330人
64人	170人
194人	500人

差異	
年間	
上期	
△45人	△20人
△31人	△30人
△76人	△50人

以上